

2023年2月10日

PRESS RELEASE

株式会社ケーブルメディアワイワイ

ローカル 5G とアバターロボットを活用した次世代介護福祉に関する実証事業について

株式会社ケーブルメディアワイワイ(代表取締役社長 末次 稔)は、宮崎県の事業である「令和4年度ローカル 5G※1 等を活用した地域課題解決実証事業」を活用し、下記取組を実施しますので案内申し上げます。

1.遠隔面会

【概要】

アバターロボット※2 をローカル 5G で遠隔操作し、リアルなリモートコミュニケーション環境を提供する為の実証を行います。近年コロナ禍により、介護施設の入所者様とご家族の面会もままならない状態が続いている為、遠隔面会によって家族とのコミュニケーションを手軽に取る事で入所者様の気持ちの支えとなり、精神的な安定が期待できます。



2.観光地への遠隔訪問

【概要】

アバターロボットとローカル 5G を活用して、リアルな移動では難しいような遠隔地へ訪問の実現が可能なのか実証を行います。入所者様に外出気分を楽しんでいただき、心の健康を育むとともに、リアルな移動をしない事で、体の負担の低減や介護士の方々の付き添いなどの負担も軽減が期待できます。



3.地域活動への遠隔訪問

【概要】

アバターロボットとローカル 5G を活用して、美郷町養護老人ホーム清翠園の入所者様と西郷義務教育学校の生徒の皆様との交流を行います。コロナ禍等によるコミュニケーション不足の心的影響の課題に対し、入所者様の活動範囲の拡大やコミュニケーション機会の創出により、将来的な入所者様の心のケア・生きがいを育む支援へと繋げる事が期待できます。



【西郷ニューホープセンターキッチンルーム】



【調理実習授業(白玉団子作り)】

4.遠隔健康観察

【概要】

アバターロボットとローカル 5G を活用して、よりリアルな環境で、遠隔地にいる医師免許を持つ者が介護施設の入居者様と看護師、介護福祉士とのリモートコミュニケーションや双方向の映像がどれくらいの解像度が出て、その解像度であれば、どのような支援を行うことが可能なのかということを検証するための実証を行います。本実証で、課題抽出を行うことにより、将来的には、アバターロボットを介して入所者様とコミュニケーションを取りながら健康状態や室内環境などの状況に合わせた適切なアドバイスをを行うと同時に、薬剤師からの服薬指導等まで拡張できる期待が持てます。また、映像や音声に加えて、アバターロボットが遠隔地から操作可能であるため、遠隔地の医療スタッフがケアや介護の指導を行う際の教育にも使用することが期待できます。



5. アバターロボット(newme)の技術資料

「newme(ニューミー)」は、「avatarin」プラットフォームを介して、体を移動させずに人の意識と存在感を伝送する新たな移動手段です。移動したい場所にある newme を選択して、見て、話して、歩きまわることができます。既存のコミュニケーションツール(ビデオ通話や Web 会議システム)などとは異なり、自分の意思で好きなタイミングで遠隔地の空間を動きまわることができます。



アバターロボット「newme(ニューミー)」

6. 役割

事業受託者 株式会社ケーブルメディアワイワイ	実証事業の計画、効果検証、全体統括 ローカル 5G 免許人、地域 BWA 免許人 ローカル 5G、地域 BWA の構築と運営
美郷町役場	実証事業の協力、実証フィールドの提供
美郷町立西郷義務教育学校	実証事業の協力、実証フィールドの提供
美郷町養護老人ホーム 清翠園	実証事業の協力、実証フィールドの提供
avatarin 株式会社	アバターロボット newme の提供及び技術・課題検証
香川県高松市新屋島水族館	リモート外出の観光施設
村川 泰祐 教授 (京都大学所属の医師免許を持つ研究者)	リモートケアの遠隔医師

7.注釈

- ※1 ローカル 5G とは、プライベートで免許取得・運用が可能であり、5G の特徴である高速大容量、超低遅延、多数同時接続を地域ニーズや個別ニーズに応じて使用できる無線通信システムです。
- ※2 アバターロボットとは、自分の分身として遠隔から走行移動等の操作ができるロボットです。

8.お問い合わせ先

株式会社ケーブルメディアワイワイ 営業局 営業企画部 営業企画課 甲斐 健人・木下 希
住所:宮崎県延岡市愛宕町2丁目 1-12
TEL:0982-22-1500
Email:kinoshita-nm@wainet.co.jp (木下)